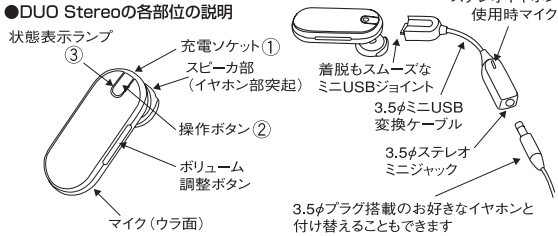


● Bluetooth®ステレオヘッドセット DUO Stereo 取扱説明 ●

本書では、一般的なBluetooth®搭載携帯電話のご利用を前提に、操作方法を説明いたします。詳細は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

●DUO Stereoの各部位の説明



- ・操作ボタン：本機の電源のON/OFF、ペアリングモード、着信、終話操作やリダイヤル等の操作を行います。
- ・ボリューム調整ボタン：音量を調整します。
【イヤホン側が+（プラス）、マイク側が-（マイナス）】
- ・充電ソケット：充電時に使用するソケット部です。また、ステレオイヤホンを使用する際には、付属の3.5mm-ミニUSB変換ケーブルを挿し込んで使用します。
- ・スピーカ部：音声出力部です。イヤホンタイプの音声出力部で、付属のイヤーマットの交換が可能です。装着感に合わせて交換してください。(XS、S、M、L)
- ・状態表示ランプ：状態表示用ランプです。

- 1 -

- ・マイク：音声入力部です。
- ・イヤーフック：装着感を安定させるための耳掛け部です。取り外し可能で装着の向きで左右どちらの耳でもご利用いただけます。
- ・3.5mm-ミニUSB変換ケーブル：付属のネックストラップ型ステレオイヤホンや市販のステレオイヤホン等を接続する際に充電ソケットに挿し込んで使用する変換ケーブルです。3.5mmイヤホンジャック部にマイクも装備している為、ステレオイヤホン等の使用時にもそのまま通話が可能です。
- ・ネックストラップ型ステレオイヤホン：ネックストラップ式のステレオイヤホンです。



- 本機は、Advanced Audio Distribution Profile(A2DP)、Handsfree Profile(HFP)、Headset Profile(HSP)の各プロファイルをサポートしています。

●仕様に関するご注意

- ・TV、iPod Video等動画を鑑賞する際に本機を使用してオーディオをお聴きになる場合、音声データを圧縮、伸長している都合上、映像の動きに対して音声に若干の遅れが生じますのでご了承ください。
- ・オーディオの再生やワイヤレスハンズフリー機能は、携帯電話機など送信側の機種により以下記載の通り動作しない場合があります。
- まず、ご利用開始前、本機をフル充電してください。
 - ① 充電には付属のAC充電器をご利用ください。
 - ② 充電が始まると状態表示ランプが赤色に点灯し、充電が完了すると消灯します。
注) 充電時間：約3時間
注) 電池寿命を長く保つ為にランプが赤く点滅し始めてから(電池残量が少ないこと

- 2 -

を示します)充電してください。電池寿命は、充電回数にも左右される為です。なお、約500回までの充電回数寿命となっています。

- 注) 長時間未使用状態が続くなどして、電池が完全に放電した場合、電池を回復するために最低2時間以上充電してください。また、完全放電した場合、充電ランプが赤く点灯するまでに、数分間かかる場合があります。
- 注) 充電をせずに長期間放置しますと、電池寿命が著しく低下します。使用しない場合でも少なくとも月に一度は充電を行ってください。
- 注) 10時間以上充電を続けしないでください。

1. 電源のON/OFF

- ・本機の電源がOFFの状態、操作ボタンを長押し(約3秒)すると、青色ランプが点滅し、ONになったことを知らせます。その際、スピーカ部からは、上昇トーンの音が聞こえます。
- ・本機の電源がONの状態、操作ボタンを長押し(約7秒)すると、青色で点滅した後、赤色で点灯し電源OFFになります。その際、スピーカ部からは、下降トーンで音が聞こえます。

2. Bluetooth®搭載携帯電話との機器登録(ペアリング)及びリンクアップ

- Bluetooth®搭載携帯電話では、以下の操作を行うことで、ペアリングとリンクアップを一連の操作でスムーズに行うことができます。なお、ペアリング操作は、初回のみで、通常は、再設定する必要はありません。
- ① 本機とペアリングする携帯電話を10~20cm程度の距離に近づけます。
 - ② 本機の電源がOFFであることを確認します。
 - ③ 本機をペアリングモードに切り替えます。電源OFFの状態から、操作ボタンを長押し(約7秒)すると状態表示ランプが青⇄赤で交互点滅します。その際スピーカ部からは「ペアリングモード」と音声案内が聞こえます。(青⇄赤交互点滅になるまで操作ボタンから手を離さないでください。交互点滅になる前に手を離すと電源ONになりますので、一旦電源OFFにした後、再度、長押ししてください。)

- 3 -

- ④ ③の状態、携帯電話から「機器探索」を行い、表示された機器リストより「DUO Stereo」を選択し登録します。機器登録手順は、携帯電話機種により異なりますので、接続する携帯電話の取扱説明書をご参照ください。
 - ⑤ 本機のBluetooth®パスキー「0000」（ゼロ4個）を入力し認証処理が正常に完了すると、携帯電話に本機が登録されます。その際「ペアリングサクセスフル」と聞こえます。
 - ⑥ 携帯電話機種によっては登録と同時に自動的に接続する機種もございますが、登録後、接続操作が必要な携帯電話機種もございますので、携帯電話の取扱説明書をご参照いただき接続操作等を行ってください。
- 注) 登録状態及び接続状態の表示は携帯電話機種により異なりますので、接続する携帯電話の取扱説明書をご参照ください。
- 注) 本機はAdvanced Audio Distribution Profile (A2DP)を搭載している為、A2DP対応の携帯電話と登録・接続を行うと、高音質のステレオミュージックやワンセグ音声も聞くことができます。なお、ステレオ接続に関する接続方法及び操作方は、接続する携帯電話機種等により異なりますので、接続する機器の取扱説明書をご参照ください。

3. 着信受付(受話)

- ① 携帯電話に着信があると、まず携帯電話が着信の鳴動をします。
- ② 続いて、本機のスピーカまたはステレオイヤホンから着信音が聞こえます。
- ③ 本機の操作ボタンを押すと通話できます。

4. 電話をかける(発信)

- ① 携帯電話で電話をかけます。
 - ② 携帯電話の指定ボタンの操作等で携帯電話⇄本機間の通話を切り替えることができます。携帯電話機種により切り替えの操作方法が異なりますので、接続する携帯電話の取扱説明書をご参照ください。
- 携帯電話機種及び設定によっては自動的に本機に音声を送信する場合もあります。

- 4 -

5. 通話終了(終話)

通話中に本機の操作ボタンを押すと通話が切断されます。一般通話の場合には「コールキャンセル」と聞こえます。

6. リダイヤル

- ① 待受中に本機の操作ボタンを約2秒長押しすると、「ラストナンバーリダイヤル」と聞こえます。聞こえたら、すぐに操作ボタンから指を離します。
- ② 携帯電話から最終発信者へリダイヤル(再発信)されます。
注) 「ラストナンバーリダイヤル」と聞こえたら、ボタンを押しつづけてと電源OFFになりますのでご注意ください。

7. ミュート

通話中にボリューム調整ボタンの+（プラス）、-（マイナス）いずれかを約2秒長押しするとミュート機能になります。その際「ミュートマイクオフ」と聞こえます。

注) ミュート中は通話相手の声は聞こえますが、通話相手にこちらの音声は聞こえなくなります。

注) ミュート中は約3秒おきにピー音が聞こえます。

ミュート中に、再度、ボリューム調整ボタンを約2秒長押しするとミュート機能が解除されます。その際「ミュートキャンセル」と聞こえます。

8. 音声ガイドダンス機能(英語)

本機は音声ガイドダンス機能【3ヶ国語(英語・スペイン語・フランス語)】が搭載されています。「ペアリングモード」「ペアリングサクセスフル」「ヘッドセットコネクティッド」「ヘッドセットディスコネクティッド」「コールキャンセル」「ラストナンバーリダイヤル」等音声ガイドダンス機能は下記操作によりON/OFF及び言語の切り替えが可能です。

- ① 本機が電源OFF状態で、操作ボタンを約10秒長押しすると状態表示ランプが青色で2回ずつ点滅します。
- ② ボリューム調整ボタンの+（プラス）を押すと、言語の切り替え及び音声ガイドダンス機能のON/OFFを選択できます。
英語⇄スペイン語⇄フランス語⇄音声ガイドダンスOFF⇄英語

- 5 -

- ③ 操作ボタンを押すと選択した言語になり自動的に電源OFFになります。

9. 携帯電話とDUO Stereo間との通話切り替え

携帯電話の操作で携帯電話⇄本機間の通話を切り替えることができます。携帯電話機種により切り替えの操作方法が異なりますので、接続する携帯電話の取扱説明書をご参照ください。

10. 音量調整

受話音量にあわせてボリューム調整ボタンの+（プラス）、-（マイナス）を押すことで音量調整が可能です。押すごとに音量を知らせてくれます。

11. リンクダウン時の再リンクアップ

以下の場合、リンクダウン状態となり携帯電話との接続が切れている状態となります。この状態では、本機を使っての受話や終話などができないため、リンクアップ状態に戻す必要があります。

- ・携帯電話と本機が一定時間以上接続距離範囲を超えた場合
- ・携帯電話の他のアプリケーションが起動した場合
- ・携帯電話の電源をOFFにし、再度、ONにした場合 など

携帯電話との接続が切れると本機から「ヘッドセットディスコネクティッド」と聞こえ接続が切れた事を知らせます。

本機の操作ボタンを短く1回押ししてください。

再接続されると「ヘッドセットコネクティッド」と聞こえます。

※携帯電話機種によっては、上記方法で再リンクアップできない場合もあり、携帯電話から接続操作を行う場合や、再度ペアリングが必要な場合もあります。

12. オーディオの再生

本機は、A2DPプロファイル搭載の携帯電話等と接続し、音楽やワンセグの音声を高音質のステレオで聞く事ができます。

携帯電話等との接続方法につきましては、接続する各機器の取扱説明書をご参照ください。本機の登録方法は「2. Bluetooth®搭載携帯電話との機器登録(ペアリング)及びリンク

- 6 -

アップ」の項目をご参照ください。

注) 本機はAudio/Video Remote Control Profile(AVRCPP)を搭載してらず、音楽・ワンセグ音声受信中のリモートコントロール機能(再生・一時停止・曲送り・頭出し・ワンセグのチャンネル切換え)には対応していません。携帯電話やオーディオ機器で操作を行ってください。

13. SRS 3Dサラウンドサウンドシステム (SRS WOW HD)

本機は、SRS 3Dサラウンドサウンドシステムを搭載し、深く広がりのあるステレオサウンドをお楽しみ頂けます。

3Dサラウンドサウンドシステムは音楽再生中にボリューム調整ボタンの+ (プラス)を約2秒長押しすると各モードに切り替わります。

Standard⇒Pop⇒Rock⇒Trubass⇒Jazz⇒Classic⇒Basic⇒Standard

・サラウンドモードは本機の電源をOFF/ONすると、毎回Standard

に戻ります。

14. 問題発生時の対処方法

下記サポートデスクまで、メールまたは電話にてご連絡ください。

support1@wireless-t.jp

電話：03-3496-3022 (年末年始除く年中無休10時～18時)

ワイヤレステクノロジー株式会社 **wireless-T**

ホームページ : <http://www.wireless-t.jp>

Cresco Group

安全上のご注意

ご使用前に、必ず下記の記事をお読みになり正しくお使いください。

▶ 記号の説明

▲ 警告

この表記を無視して誤った取り扱いをすると、火災、感電などにより死亡や大けがなど人体への重大な障害をもたらす恐れがあります。

▲ 注意

この表記を無視して誤った使い方をすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、物的損害の発生する可能性があります。

▶ 免責事項について

- ・地震、雷、風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他事故、お客様の故意、または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により起因した損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・本製品の使用、または使用不能から発生する付随的な損害(事業利益損失含む)に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・当社が関与しない接続機器との組合せによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

▲ 警告 高温、低温、温度変化の大きいところでの充電、使用、放置はしないでください。発熱、発火、変形、故障の原因になります。

▲ 警告 付属の専用周辺機器をご使用ください。発熱、発火、故障の原因となります。

▲ 警告 事故に繋がる危険がありますので、自動車、バイク、自転車等乗り物の走行運転中に、本製品の操作を行う際には、安全走行を損なわないよう十分にご注意ください。また、安全な場所に停車してから通話するようにしてください。なお、自動車運転中の携帯電話使用は法律で禁止されています。

▲ 警告 水などが直接かかる場所や湿度の高い場所で本製品を使用したり、濡れた手で触らないでください。感電、発火、故障の原因となります。

▲ 警告 水ぬれや湿気による故障は、保証の対象外となります。

▲ 警告 落下や投げるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

▲ 警告 梱包に使用しているビニール袋は、お子様が口に入れたり、かかっていると遊んだりしないよう、ご注意ください。窒息等事故の原因となります。

▲ 警告 万一、異常な熱さ、煙、異常音、異臭、硬縮などの異常が発生した場合は、ただちに本製品の電源を切り、ご使用を中止し、お買い求めの販売店等に修理をご依頼ください。異常のまま使用すると発熱、発火、感電、故障の原因となります。

▲ 警告 雷鳴時には、ACアダプタの抜き差しを絶対に行わないでください。感電する恐れがあります。

▲ 注意 本製品の音は適度な音量に調整してご利用ください。音量が大きすぎると聴覚には適度な音量に調整してご利用ください。音量が大きすぎると聴覚には適度な音量に調整してご利用ください。

▲ 注意 肌に直接ふれる部分に異常を感じたら使用を中止してください。そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

▲ 注意 航空機内など携帯電話の利用を禁止された場所では、本製品の電源をお切りください。航空機等の運行や動作に支障をきたす恐れがあります。

▲ 注意 乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤飲やけがなどの原因となります。

▲ 注意 お手入れの際には、アルコールなど揮発性のものは、使わないでください。変色、変形、変質や故障等の原因となります。

▶ 電波に関する注意事項

本製品の使用周波数帯(2.4GHz帯)では、電子レンジ等の産業、科学、医療機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)、及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。本製品を使用する前に、近くでこれらの無線局が運用されていないことをご確認ください。万一、本製品からこれらの無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、すみやかにご利用を停止し電波干渉を避けてください。また、何かお困りのことが起きたときには、当社へご相談ください。本製品は、2.4GHz帯高度化省電力データ通信システムが内蔵されている無線設備です。変調方式には、FH-SS方式を使用しています。

2.4 FH 1

▶ その他

- ・このマニュアルに掲載している会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。
- ・掲載されている仕様、デザインは、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・Bluetooth®は、Bluetooth SIG, Inc., U.S.A.の登録商標であり、ワイヤレステクノロジー株式会社はライセンスに基づき使用しています。

保証規定

[WTI2008K-01]

- 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に基づく、お客様の正常な利用状態で保証期間内に万一故障した場合には、無料にて故障箇所を当社の方にて修理させていただきます。なお、本製品のハードウェア部分の修理に限定させていただきます。修理を行うために交換された旧部品、または、機器の一部は、基本的には、お返しいたしません。なお、故障の内容によって修理にかえて同等品と交換させていただく場合がございます。
- 下記の事項については保証の対象にはなりませんのでご注意ください。
 - (1) 保証書あるいはご購入時の領収書等ご購入を証するものがない場合
 - (2) 保証書にお買い上げ年月日、お客様のお名前、販売店名、販売店の確認印の記入あるいは押印がない場合
 - (3) 不注意な取扱いや使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷の場合
 - (4) お買い上げ後の落下、衝撃などお客様の取扱いが適正でないために生じた故障及び損傷の場合
 - (5) 長期間(1ヶ月以上を目安)未使用により電源不具合が生じた場合
 - (6) 火災、爆発、ガス害、地震、落雷及び風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障及び損傷の場合
 - (7) 取扱説明書に記載のない使用方法をされた場合
 - (8) 取り付け部品、外装裝飾仕上げ、電池、及びその他付属品などの消耗部品
- 保証期間は、お客様の製品ご購入日から1年間とし、保証対象者は、最初のご購入者に限定されます。保証書等、ご購入日を証するものがない場合、保証期間は、保証書記載の国内出荷日から起算するものとします。
- 修理、交換等の場合、当社への返送費用は、お客様のご負担とし、お客様へのお届けは、当社または販売店の負担とします。
- 当社及びその代理店、あるいは販売業者は、本製品のもたらす結果に関して、いかなる場合(利益の損失、時間の損失、不便の発生など)にも法的な責任を負いません。当社が損害賠償責任を負う場合は、お客様がお支払いになった本製品代金相当額をもって上限とさせていただきます。
- 本規定は、日本国内においてのみ有効です。
THIS WARRANTY IS ONLY VALID IN JAPAN.

はじめにお読みください。
こちらのページで簡単に使用開始の準備ができます!

クイックスタートガイド

P.1の図をご覧いただき以下の手順で操作してください。

手順1 まずはフル充電
付属のAC充電器にUSB充電ケーブルを挿し込み、コネクタを本機の充電ソケット①に挿し込み充電します。

手順2 携帯電話と設定 (ペアリング)



電源OFFの状態、操作ボタン②を長押し(約7秒)すると状態表示ランプ③が青⇄赤で交互点滅します。

携帯電話から検索して、「DUO Stereo」を選択し、パスキー「0000(ゼロ四つ)」を入力。

状態表示ランプ③が赤色にすばやく点滅後消灯し、設定完了です。
※携帯電話の操作方法は、携帯電話の取扱説明書をご確認ください。
※本機の詳細機能は、次ページ以降の取扱説明書をご確認ください。